

校区各団体の活動紹介

「いきいきサロン」 ～干支の色紙作り～

柴の里自治会の「いきいきサロン」では、12月8日(水)に、恒例の「干支の色紙づくり」が開催されました。60名余りの高齢者が集い、思い思いに切り絵の干支のウサギ等をアレンジして、楽しいひと時を過ごされていました。どの方を拝見しても、明るく元気一杯で、色紙づくりをしながら、和気あいあいに雑談に花を咲かせておられました。干支づくりを始めて、8年目だそうです。「十二支まで揃えたい」と話される高齢の方もあり、サロンの取組が高齢者の生き甲斐になっているようです。お誘いをいただき、一緒に「色紙づくり」に取り組み、完成した干支の色紙は居間に飾っています。(地域コーディネーター・藤井より)



子ども会 ～たこせんの看板完成だ！～

1月7日(金)に「子ども文化祭」(23日に開催済み)の準備の為、校区子供会役員と参加する子どもたちが地域コミュニティセンターに集まりました。たこせんの看板やゲームのグッズをワイワイ言いながら作りしました。きっと、楽しい文化祭になったことと思います。



きのこ料理もいける！

運動場では、習字が上手になれ！今年、「どんど焼き」とフリースポーツとが同時に開催され、新春恒例の行事として実施されました。「どんど焼き」は無病息災・五穀豊稔を祈る伝統行事で、火にあたれば、1年間健康で過ごせると言われており、手をかざして、温まっていた。各コーナーでは、温かいぜんざいを食べたり、パトミントンやこま回しに楽しいひと時を過ごしました。「食育」の取組(青推協主催)では、鳥取市の椎茸協同組合の方が栽培方法や栄養価など話された後、シイタケのステーキなど料理し、栄養満点のヘルシー料理を味わいました。



健康講座～元気の秘訣は、生きる意欲！

1月15日(土)に講演「いくつになっても、元気に健康で！その秘訣は！」と題して、浅輪医院の浅輪喜行医師からお話を伺いました。当日は、60名余りの多くの方に参加して頂き、大変好評でした。医学的な根拠に基づくお話に、自分の健康を振り返り、今後の健康づくりに活かせることと思います。その秘訣は、簡単なことですが、続けることができるかどうかが鍵ではないかと感じました。「何と云っても、生きる意欲を持つことが大切」というまとめに共感しました。今後、シリーズで実施する予定です。ご意見ご要望をお聞かせください。文化サークル部代表(山下)



ご案内

バードウォッチングを楽しまう！

～川原橋から上流に向かって、野鳥観察をします～

- 1 日時 平成23年2月26日(土) 午前9時集合出発～11時30分解散
- 2 集合場所・時刻 小畑町川原公園 午前9時厳守
- 3 講師 野鳥の会・会員 深瀬麻三子さん 向日市立向陽小学校教諭井本 彰さん
- 4 持ち物 望遠鏡・双眼鏡があると野鳥観察がより楽しめる。その他、各自自由。
- 4 申込先 環境まちづくり部会 TEL. 954-9434(河田) 又は、地域コミュニティセンター TEL&FAX 953-0414

長七小校区地域コミュニティ連絡協議会事務局

長七小校区地域コミュニティセンター(北校舎1階) 953-0414
又は、企画部市民参画協働政策監 955-3152(直通)

- 地域コーディネーターの在室 毎週火曜日は10:00～16:30、毎週木・金曜日は13:30～16:30
- お気軽にお立ち寄りいただき、地域のことなどお聞かせください。
- 「いつでも、誰でも、気軽に」部屋(地域コミュニティルーム)が使用できます。
- Eメール: shiminsankaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp : naga7com2010@yahoo.co.jp
- ホームページ: 市役所 <http://www.city.nagaokakyo.kyoto.jp/> :[長七小] <http://www.edu.city.nagaokakyo.kyoto.jp/naga7-e/>

《お願い》

地域コミュニティを活発にするために、各部会で一緒に活動して頂ける方や協力して頂ける方を募っています。

少しだけ、お力をお貸しください！

みんなの力で 住みよい校区に！

コミュニティニュース

NO. 6

平成23年2月10日
発行:長七小校区地域コミュニティ連絡協議会

自治会活動は、地域コミュニティづくり！

⇒自治会の趣旨は

自治会では、安全で安心な住み良い地域づくりに努め、いろいろな自治会活動を通して、人と人との絆を強め、地域コミュニティが活性化されていますし、更に、一層、充実させなくてはなりません。

その趣旨の下に自治会に入って会費を納め、多くの方々が活動されています。自治会が取り組んでいる活動には、目に見える活動と目に見えにくい活動があり、情報発信されなければ、分からないことが多々あります。

⇒有形無形の何らかの恩恵を

その地域に住んでおられる方々は、自治会活動に支えられていることがたくさんあり、何らかの恩恵を受けておられます。

たとえば、自治会では、「地域を美しくしよう」とごみゼロ運動に取り組まれています。ゴミを捨てる人がいなければ、美化作業は必要ないかもしれません。しかしながら、現実には、ゴミは散乱していますし、公園などの草や落ち葉は、誰かが掃除をしないと、見苦しく荒れてしまい、美しい環境が保たれません。

また、「空き巣の被害に遭った」「不審者に遭った」というような事がないように、防犯パトロールが取り組まれています。このような活動により、事件が少なくなれば、その地域に住んでおられる方、自治会に入っておられない家庭の方にも、「意識する、しない」に関わらず、恩恵を受けておられることとなります。

⇒何かあった時には

今、地域コミュニティを活性化しようと全国的に取り組まれています。それは、阪神淡路大震災の教訓でもあり、災害時には、安否確認や人命救助など助け合う必要があるからです。そのためにも、「向こう三軒両隣」「遠くの親戚よりも、近くの他人」といわれる隣近所の助け合い、支え合える地域づくりが大切になっています。

いろいろご事情があるかと思いますが、自治会に入っただけ、多くの方々が活動に参加していただければ、自治会活動も活発になりますし、地域コミュニティ連絡協議会の輪が広がっていくものと考えます。

旧校舎お別れと新校舎お披露目イベント メモリアルフェスタ開催

期 日 3月27日(日) 9時～14時

会 場 長岡第七小学校

～メモリアルフェスタは、地域コミュニティの場、校区の皆さんで作るイベントです。多彩な催しやフリーマーケット、バザーなどブース・コーナーを募集中！幼児から高齢者まで多くの皆さんが集い、楽しい一日をお過ごしください～